

絵師から写真に入った 「東の下岡蓮杖」

絵師の勉強のため、江戸の狩野董川に弟子入りしていた時、一枚の写真を見せられ、仰天した蓮杖は写真に転向しました。行動派の蓮杖は、日米和親条約の締結後、地元・下田に戻りハリスの通訳ヒュースケンから写真原理を学び、下田閉港後は、開港まもない横浜で外国人から写真術を学び、ついに1862年、横浜で写真館を開きました。肖像写真を撮影するかたわら、外国人のお土産用に横浜や東京の風景写真や日本の習慣を紹介する風俗写真などを撮影しました。また、蓮杖の門下から著名な写真家を多く輩出し、日本写真師の始祖と言われましたが、1876年54歳で写真業をやめ、水墨画や洋画など絵師の世界に戻っていきました。

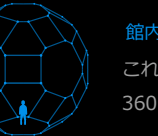


下岡蓮杖肖像（国立国会図書館 所蔵）

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.